

早大環境資源工学会
令和6年度 年次総会

活動報告 会長 為栗 浩一

令和6年6月22日(土)



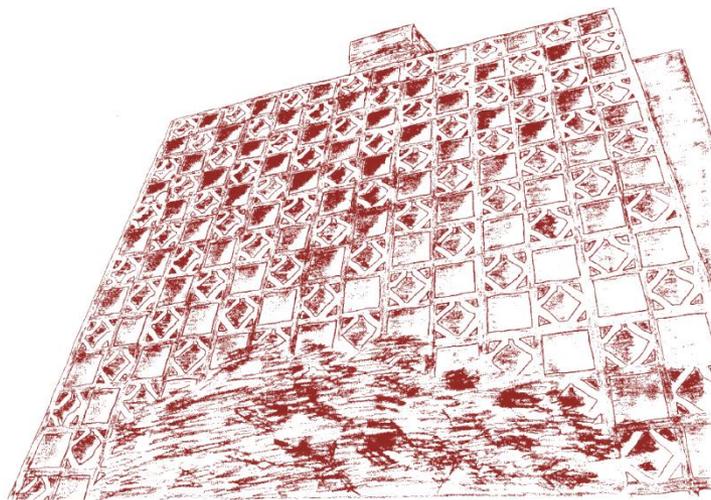
令和6年度総会 活動報告

令和6年6月22日(土)

早大・環境資源工学会の活動



- ✓ 卒業生・学科・学生との交流の場の充実
- ✓ 大学との連携活動
- ✓ 学部生の勉学支援活動



✓卒業生・学科・学生との交流の場の充実



OB・OG交流会(令和6年6月22日(土))

■日時 : 2024(令和6)年6月22日(土)13:30~19:00(受付開始 12:30)

■場所 : 早稲田大学西早稲田キャンパス 63号館2階 03/04/05 会議室

1. 環境資源工学会総会 63号館2階 13時30分~14時40分
- | | |
|--------------|---------------|
| ①環境資源工学会活動報告 | 会長 為栗 浩一 |
| ②環境資源工学科の近況 | 学科主任 山口 勉功 教授 |
| ③退職のご挨拶 | 大和田 秀二 元教授 |
| ④後任教員のご挨拶 | 笹木 圭子 教授 |
| ⑤新任教員のご挨拶 | 大内 久尚 教授 |
- <休憩 20分>

2. 特別講演(特別ゲストによる講演) 15時00分~17時00分

「100年に一度といわれる渋谷再開発の実像と将来展望」

講演者 鮫島泰洋 様(東急不動産執行役員 1992年早大卒)

「支離滅裂でもなぜ伝わる? 戦場からのアドバイス」

講演者 須賀川拓 様(株式会社 TBS テレビ news 23 専属ジャーナリスト

戦場記者 2006年慶大卒)

※記念撮影(総会終了後 63号館階段にて参加者全員にての写真撮影があります)

3. 懇親会 63号館1階 ロームスクエア 17時30分~19時00分

✓ 卒業生・学科・学生との交流の場の充実



【2024年度(令和6年)総会幹事団名簿】

幹事長 鷹巢 良右 1993年(平成5年)卒業

氏名	卒業年	研究室	氏名	卒業年	研究室	氏名	卒業年	研究室
鷹巢 良右	1993	大和田	織田 竜輔	2003	大和田	本間 旭陽	2023	大河内
坂本 大	1993	野口	長田 昌之	2004	茂呂	水守 蒼	2023	内田
入内島 武史	1993	大和田	杉浦 友哉	2013	大河内	立花 匡規	2023	栗原
津吹 幸久	1993	大和田	松永 昂樹	2013	大河内			
山岡 陽輔	1993	名古屋	新免 一樹	2013	大河内			
平澤 真也	1994	山崎淳	小松原 立稀	2023	古井			
山縣 三郎	1994	原田	大竹 竜史	2023	山口			

✓大学との連携活動



提携講座『環境資源と社会』

2023年度「環境資源と社会」日程

対象： 学部1年生			
日時： 毎週月曜日, 17:00~18:40			
教室： 未定（2022年度は52号館302教室）			
講義日	所属	氏名	講義題目
10月9日	元昭和シェル石油社長	新井純 氏	エネルギー転換はどのようにして起こるかー2つの課題とこれまでの変遷
10月16日	元昭和シェル石油社長	新井純 氏	エネルギー転換はどのようにして起こるかー低炭素化への挑戦
10月23日	元昭和シェル石油社長	新井純 氏	エネルギー転換はどのようにして起こるかーエネルギーのブラックスワンを求めて
10月30日	資源総合システム社長	一木修 氏	太陽光発電システムの現状と展望～エネルギーとしての太陽光発電～
11月6日	ジオシステム社長	高杉真司 氏	地熱エネルギーの活用ーいかに地熱発電・地中熱を日本に普及させるか？！
11月13日	元伊藤忠石油開発社長	田辺明生 氏	石油開発の現状と将来：その魅力
11月20日	前双日アドバイザー, 元JOGMEC審議役	神谷夏実 氏	めざせ、鉱山開発！
11月27日	日本エリーズマグネチックス社長	丹野秀昭 氏	資源循環型社会における「分ける」技術の役割
12月4日	武甲鉱業相談役, 元太平洋セメント執行役員	富永佳晃 氏	資源循環型社会におけるセメント産業の役割
12月11日	国際航業上級顧問	前川統一郎 氏	見えない巨大水脈 地下水の科学
12月18日	TOTO顧問・西日本工業大学副学長	成清雄一 氏	製造業の環境管理と経営
12月25日	イー・アンド・イー ソリューションズ社長	川上智 氏	技術者として見る環境事業
1月15日	前西日本技術開発（株）東京事務所長	南坊進二 氏	留学, 国際協力と専門性
1月22日	SDGs実践コンサルタント	馬場滋 氏	発想法による視点の広がり

✓大学との連携活動



2024年4月8日

早稲田大学環境資源工学会

会長

為栗 浩一 様

早稲田大学

総長 田中愛治



謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたびは、本大学にご寄付を賜り、誠に有難く感謝にたえません。

ご厚志は、本大学における研究、教育、学生支援のために有効に活用させていただくとともに、次代の要請に応えうる人材の育成などをもって、社会に還元いたしたいと存じます。

ここにご芳名を永く校史にとどめさせていただき、謹んで深甚の謝意を表します。

今後とも変わらぬお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具



✓学部生の勉学支援活動



早大・環境資源工学会奨学金給付者

毎年30万円の奨学金を学部4年生2名に支給しています。

「早稲田大学環境資源工学会奨学金授与式について」

1) 日時:2023年10月19日(木)12:45~13:00

2) 場所:早稲田大学 西早稲田キャンパス

51号館12階 環境資源工学科会議室

3) 授与者(敬称略):

環境資源工学科からの推薦で2名

・4年生 小澤 慶大(オザワ ケイト) 古井研究室

・4年生 坂口 太一(サカグチ タイチ) 古井研究室



小澤さん



坂口さん



✓ 学部生の勉学支援活動

環境資源工学会奨学金制度

環境資源工学会奨学金	環境資源工学会会員、同会員の父母及び有志の寄付からなる奨学金です。環境資源工学科の学生を支援することを目的とし、学業成績、家計状況及び人物の総合的な評価により選考します。（学部で選考）	年額 300,000円	創造理工学部環境資源工学科4年生
------------	--	-------------	------------------

奨学金を希望する場合はココからスタート!!!

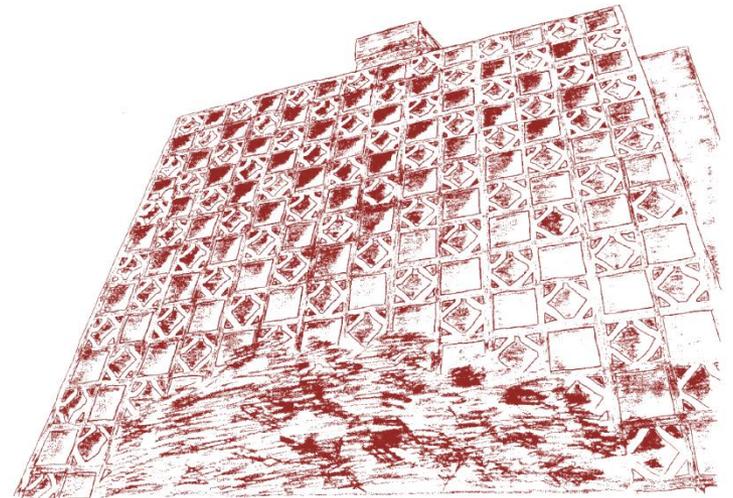
継続して支給する奨学金（日本学生支援機構等）、国の修学支援新制度（学部生対象：給付奨学金＋授業料減免）を除き、早稲田大学独自の奨学金などを希望する場合は、毎年度（新年度開始前に）早稲田大学独自の【奨学金登録】を行なうことが必要です。

2024年度奨学金給付の対象者がいませんでした。
2025年度に向けて、対応策を大学と協議予定。

組織基盤の状況 (持続可能な組織へ)



- ✓ 会員の状況
- ✓ 収支状況 (総会議決事項)
- ✓ 稲門会活動



✓ 会員の状況



2024年4月1日現在

会員種別	一般会員	終身会員	合計
総会員	4,896 人	1,192 人	6,088 人
逝去者	802 人	234 人	1,036 人
総会員(逝去者除く)	4,094 人	958 人	5,052 人
住所不明	1,714 人	173 人	1,887 人
住所確認	2,380 人	785 人	3,165 人
住所不明率	42%	18%	37%
メール不明	2,293 人	423 人	2,716 人
メール確認	1,801 人	535 人	2,336 人
メール不明率	56%	44%	54%

メールアドレス登録はHPから
お願いします。

早大環境資源工学会
<https://w-shigen.org/>



✓収支状況



	令和5年度	<参考>昨年度決算
収入	3,384,853	3,034,095
1) 繰越金	1,939,842	1,772,087
会費収入		
2) 年会費 42名	468,000	730,000
終身 21名		
60歳以上 6名		
3) 懇親会参加費	497,000	0
4) 利子	11	8
5) 奨学金 (480口)	480,000	532,000
支出	1,982,579	1,094,253
1) 学科との協働	81,663	82,498
2) 総会費用	815,384	594,565
3) 理事会費用	52,181	9,460
4) 名簿管理等費用	20,000	72,000
5) 振り込み手数料	20,754	24,320
6) 奨学基金拠出	533,000	311,000
7) 雑費	0	410
8) 懇親会費用	476,501	0
現時点の来年度繰越	1,385,370	1,939,842
うち、振込口座 残金	41,645	804,649
会計口座 残金	1,343,725	1,135,193
その他		
定期預金	6,000,000	
奨学基金(大学側で年2%運用)	24,655,504	

✓ 収支状況

令和 6年 4月 1日
早稲田大学環境資源工学会
総務委員会



【 会 計 報 告 事 項 】

記

● 令和5年度の会計収支(会計口座と振込口座 合算)

	令和5年度	<参考> 昨年度決算
収入	3,384,853	3,034,095
1) 繰越金	1,939,842	1,772,087
会費収入		
2) 年会費 42名	468,000	730,000
終身 21名		
60歳以上 6名		
3) 懇親会参加費	497,000	0
4) 利子	11	8
5) 奨学金 (480口)	480,000	532,000
支出	1,982,579	1,094,253
1) 学科との協働	81,663	82,498
2) 総会費用	815,384	594,565
3) 理事会費用	52,181	9,460
4) 名簿管理等費用	20,000	72,000
5) 振り込み手数料	20,754	24,320
6) 奨学基金拠出	533,000	311,000
7) 雑費	0	410
8) 懇親会費用	476,501	0
現時点の来年度繰越	1,385,370	1,939,842
うち、振込口座 残金	41,645	804,649
会計口座 残金	1,343,725	1,135,193
その他		
定期預金	6,000,000	
奨学基金(大学側で年2%運用)	24,655,504	

● 監査報告

令和5年度決算報告に基づく監査の結果、上記のとおり間違いのないことを証明します。

令和 6年 5月 10日
 監事 前川 毅一郎 
 監事 川崎 秀憲 

以上



環境資源稲門会組織

- ✓早大・環境資源工学会の事業委員会の活動として校友会との連携を強化する目的で 初期会員13名にて 環境資源稲門会を発足しました。
- ✓設立 2017年1月1日 (稲門会番号 E02G03)
- ✓役員
 - 会長 坂本 大 (1993年 野口研)
 - 副会長 鈴木 秀夫 (1992年 名古屋研)
 - 事務局長 源河 悠輔 (2004年 大和田研)

**新規のメンバーを募集しています。
(特に、HP作成やFacebook対応等IT系
に強い若手大歓迎です)**

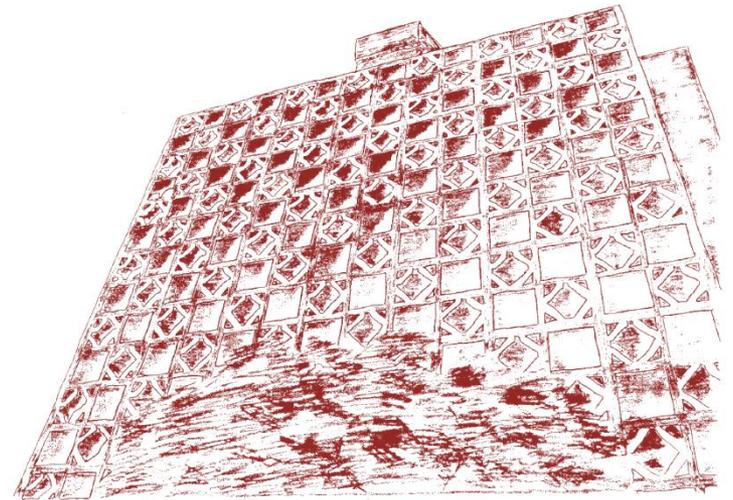


63号館入口付近

報告事項



- ✓ 今後の情報伝達方法について
- ✓ 今後の会費等の支払いについて



今後の情報伝達について



【方針】

現在の早大環境資源工学会の情報伝達方法は、郵送となっておりますが、大学側の個人情報管理(卒業生の情報を開示しない)の指針に従い、ホームページおよびメールによる情報伝達に順次切り替えて行きます。

【課題】

- ①会員のメールアドレス取得方法をどうするか？
- ②メールアドレスを持っていない会員に対する案内をどうするか？

【お願い事項】

電話による問い合わせ先が、大河内研究室となっておりますが、ホームページからの問い合わせでお願いします。

今後の情報伝達について



環境資源工学会会員 メールアドレス登録方法←

1. 以下の早稲田大学 環境資源工学会ホームページにアクセスして下さい。

[早稲田大学 環境資源工学会 | 環境資源工学会 公認 ホームページ \(w-shigen.org\)](http://w-shigen.org)←

2. 会員新規・変更登録のタグをクリックして下さい。

早稲田大学 環境資源工学会

[ホーム](#) [会長挨拶](#) [組織](#) [総会記録](#) [会報](#) [会員新規・変更登録](#) [奨学金受賞者一覧](#) [お問い合わせ](#) [早大環境資源工学会](#) [会則](#) [リンク](#)

←

3. 入力必須項目（お名前、フリガナ、卒業年次、連絡メールアドレス）は、必ず記入して下さい。

尚、それ以外の項目については、任意入力項目となります。

お願い事項として、会社関連情報について記入して頂きたいと思っています。

理由としては、現役学生から就職先選びの際、OB・OGの話を聞きたいとの要望があり、それに答えたいと考えております。



早稲田大学 環境資源工学会

会員新規・変更登録

HOME / 会員新規・変更登録

会員新規登録 及び 変更につきましては、以下入力をお願いいたします。

(*) 必須をお願いいたします。

ご依頼内容(*)

新規登録 変更登録 登録削除

お名前(*)

早稲田 貴太郎

ナマエ (カタカナ) (*)

ワセダ シタロウ

卒業年次(*)

1961 昭和36年

年度

会員種別

終身会員 一般会員

会員番号 先頭

T S H R s h r

会員番号 番号

XXXX

連絡メールアドレス(*)

waseda-shigtaro@waseda.ad.

必須項目←

必須項目←

学籍番号←

会社名	<input type="text" value="早稲田株式会社"/>
会社メールアドレス	<input type="text" value="waseda-shigtaro@waseda.ad."/>
会社電話番号	<input type="text" value="090-1111-2222"/>
会社郵便番号	<input type="text" value="123-4567"/>
会社都道府県	<input type="text" value="〇〇都道府県"/>
会社住所	<input type="text" value="〇〇市〇〇1-2-3 xxビル"/>

入力お願い項目←

ホーム	会長挨拶	組織	総会記録	会報	会員新規・変更登録	奨学金受賞者一覧	お問い合わせ	早大環境資源工学会	会則	リンク
-----	------	----	------	----	-----------	----------	--------	-----------	----	-----

その他ご連絡事項

スпамメール防止のため、こちらのボックスにチェックを入れてから送信してください。

早稲田大学 環境資源工学会 個人情報取り扱い については、[こちら](#) をご参照ください。

下記記載頂ける場合には、ご同意頂けたものとさせていただきます。

今後の会費等支払いについて



【方針】

郵貯の振込み用紙は、出力したPDFは使用できないため、口座番号を指定した一般振込みに変更する予定です。来年度の振込み方法については、ホームページ上で、決定次第、ご案内させて頂きたいと考えています。

【課題】

- ①振込依頼人名で、間違いなく個人を特定できるか？
- ②振込み金額の内訳をどうやって特定するか？
 - ・年会費(終身会員への加入希望者をどうするか？)
 - ・懇親会費
 - ・奨学金
- ③振込み料金負担(ゆうちょダイレクトの推奨？)

今後の会費等支払いについて



＜現行振込み用紙(令和5年分)＞(見本)

02		払込取扱票				通常払込料金 加入者負担			
口座記号		口座番号(右詰めで記入)				金額			
千 百 十 万 千 百 十 円		千 百 十 万 千 百 十 円				千 百 十 万 千 百 十 円			
001109		143534							
加入者名		環境資源工学会				料金		備考	
令和5年度 会費等振り込み用紙 支払内訳 該当項目に○を付けてください。奨学金は口数を記入ください。									
会費		令和5年度 年会費 ^{※1}		2,000円		その他		奨学金(□1,000円)	
		終身会員への加入		20,000円					
		// (60才以上)		10,000円					
※1 封筒に終身会員と書かれている方と70歳以上の会員は、年会費不要です。 会員 No. [S, s, H, h, R, r]] 会員Noは封筒に記載されています。									
おと [〒] ころ									
おな [〒] まえ									
ご依頼人		様							
(ご連絡先電話番号									
ご依頼人欄に、おと [〒] ころ・おな [〒] まえをご記入ください。 これより下部には何も記入しないでください。									
日附印									

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。

切り取らないでお出しく下さい。

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号		通常払込 料金加入 者負担			
千 百 十 万 千 百 十 円		千 百 十 万 千 百 十 円			
001109		143534			
加入者名		環境資源工学会			
金額					
ご依頼人		様			
料金		日附印			
備考					

この受領証は、大切に保管してください。

今後の会費等支払いについて



<p>送金先口座 (記号番号)</p>	<p>必須</p> <p>送金先口座の記号番号を入力してください。</p> <p>00110 - 143534</p> <p>送金先口座の入力方法 例) 11520 - * 12345671 04020 - * - 123456 *の部分に数字があっても入力不要です。</p> <p>※ 公金口座(税金、公共料金等)への送金はお取り扱いしておりません。</p> <p>※ 料金受入加入者負担の払込取扱票(赤色)に記載された記号番号を入力した場合でも、料金は、お客さま負担となります。</p>
<p>メッセージ</p>	<p>任意</p> <p>送金先にメッセージを通知することができます。 カタカナ、英数字等の全角文字100文字以内(漢字、ひらがなは使用できません)</p> <p>①会員番号(学籍番号) ②金額内訳(年会費、懇親会費、奨学金等)</p> <p>送金先口座が総合口座の場合、「送金先口座名義人に対する受入明細票の送付」欄で「送付あり」を選択すると、受入明細票で通知することができます。 送金先口座名義人がゆうちょダイレクトをご利用の場合、入出金明細照会での確認も可能です。</p>



✓ 令和6年度執行体制

【環境資源工学会の運営体制（2024年度）】

会長*1	為栗 浩一	(1986/S61)	
副会長	山口 勉功教授	(1986/S61)	環境資源工学科 学科主任
副会長	馬場 滋	(1979/S54)	広報委員会 委員長
理事	川上 智	(1984/S59)	総務委員会 委員長
理事	伊貝 美穂	(1990/H02)	事業委員会 委員長
理事	山本 茂太	(1998/H10)	組織委員会 委員長
理事	中居 恒明	(1986/S61)	広報委員会
理事	吉成 龍太郎	(1987/S62)	事業委員会
理事	大河内 博教授	(1989/H01)	環境資源工学会 会計口座代表者 (環境資源工学科 教授)
理事	野口 裕之	(1992/H04)	総務委員会
理事	北(小林)奈央子	(2002/H14)	広報委員会
理事(新任)	鷹巣 良右	(1993/H05)	事業委員会
監事*2	前川 統一郎	(1979/S54)	
監事*2	川崎 秀憲	(1982/S57)	



✓ 令和6年度執行体制

<総務委員会>

役員会・学年幹事会の運営、会計、奨学金、その他総務に関する会務を担当する。

○川上 智、大河内 博、丹野 秀昭(1990/H02)、野口 裕之

<事業委員会>

総会、講演会、懇親会、早大環境資源稲門会、その他会の活動の企画を担当する。

総会幹事団は事業委員長と連携して、総会・懇親会等の企画運営を行うこととなる。

○伊貝 美穂、吉成 龍太郎、坂本 大(稲門会会長 1993/H05)、鈴木 秀夫(稲門会副会長 1992/H04)、
源河 悠輔(稲門会事務局長 2004/H16)、鷹巣 良右

<組織委員会>

会員データの修正・更新、会員管理等を担当する。

○山本 茂太、安井 万奈(1991/H03)、平澤 真也(1994/H06)、

<広報委員会>

会報発行、ホームページの運営等を担当する。

○馬場 滋、堀内 秀樹(1984/S59)、中居 恒明、織田 竜輔 (2003/H15)、北(小林)奈央子